



## 【巻頭言】

## 環境総合療法

— 自然が人を癒してくれる —

園長 野田大燈

明治時代までは人間が罹る病気を「四百四病」と分類していたそうです。

現代の病名について WHO (世界保健機構) では 1954 年発表が 7000 で、最新の国際疾病分類では約 10000 としていますので、科学が発展することで疾病が増えていることになりました。

それは今まで精密に判らなかつたことが最新の医療機器の発展に伴って症状が解明されて治療方法が確立されてきたからでしょう。

昔から呼び馴らされている内科・外科を筆頭に美容整形外科・めまい診療科・帯状発疹診療科・手のしびれ診療科、加えて精神病に対する心療内科等の新しい診療科目が増えつつあります。

昔から「風邪は万病の因」と言われていましたが、病名も正に「万」10000 の時代となりました。

病気に対する薬品や治療法の進歩には目を見張るものがありますが、患者を取り巻く環境は更に悪化しているように思えますが、その最たるものが自然環境の変化ではないでしょうか。

最近「広汎性発達障害」と言う病名をよく耳にします。

学園内や教室に在って、うろうろと立ち歩

いたり、集団から外れている子供たちは私の小中学校時代にも居ましたが、どうも内容が異なるようです。

まだまだ自然が身近で在った頃は砂や水、風や雨などの感覚刺激や、滑る・転がる・跳ぶ・揺れる等さまざまな刺激が体験できたし、異年齢の仲間たちとの遊びやケンカなどの無コミュニケーションがありました。

振り返るとこれ等の刺激は日常茶飯事のことと、特別なことではありませんでした。

しかし現代医学は「遊び刺激が脳発達を促す」と提言しています。

当時は誰も脳の発達の為に泥んこ遊びをしたり、ケンカをしていた訳ではありません。

しかし現在は子供たちの時間と空間は管理され、遊べる友達や自然環境が失われてきました。

そのために大人の都合で都市化された空間には自由に遊べる原っぱや池・小川が無くなり、その代替えとして一人で遊べるゲーム機が与えられて来ました。

それ等環境変化に従って精神疾患が増加してきているように思えます。

若竹学園はご承知の通り海拔 400 ㍎の国立公園に位置し、360 度に自然が一杯です。

園生たちは暑さをものともせず斜面のクヌギ林に入って昆虫を探しています。

今夏は 2 万数千人の方が熱中症で入院されたと言うニュースを聞きながら、林の中から聞こえてくる甲高い園生の声からは熱中症も発達障害も無縁のように思えました。一丁一

# キャンプin引田町大池キャンプ場

7 月 3 0、3 1 日にさぬき市引田町大池オートキャンプ場で 1 泊 2 日のキャンプに行ってきました。

# 流しそうめん

今年も毎年恒例の流しそうめんを 18 日に行いました。去年は「2 階から流しそうめん」でした、今年は「去年よりもっと凄い流しそうめん」を目標に園生、職員共にいかにそうめん流しを楽しむか構想を練りました。そうめん流しの 2 週間前から竹を取りに行き、どのように竹を組み流すか考えて準備を行いました。中学生や小学生の園生の手伝いもあり竹を設置して水を流し、倒れないように工夫を重ねること事ができ、実際にそうめんが流せる状態にこぎつけました。

□たまや様

お菓子、調味料等



- 4 日 図書館
- 18 日 流しそうめん
- 22 日 塩江川遊び
- 30 日 プール

# ～お便り～

学園に実習に来られた実習生の方より、お手紙が届きました。

拝啓

時下益々で清祥のこととお慶び申し上げます。この度は、五日間にわたる介護等体験実習をさせて頂き誠にありがとうございました。情緒障害児短期治療施設という現場を初めて体験する私にとりましては、今回の実習は全てが刺激的でした。目標としていた子ども達と音楽を通じてふれあうということに関しましては、私の想像以上に子ども達が音楽に興味を示し、音楽の素晴らしさに改めて気付く事が出来ました。

今回の実習で、私は将来、音楽の力で心を豊かにし、子ども達を育てていく仕事に就きたいとより一層強く感じました。とても充実した五日間を過ごさせて頂き、本当にありがとうございました。

未筆ながら、園長先生はじめ先生方のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

拝啓

～御寄附ありがとうございました～

## お知らせ

利用者様の苦情・要望受付について

苦情解決責任者：園長 野田大燈

苦情要望受付担当者：事務員 亀山幸

児童指導員 岡田有梨

(外部受付・相談先) 第三者委員

**弁護士** 立野省一

住 所：高松市磨屋町 5-8

立野省一法律事務所

電話番号：087-822-6100

**評議委員** 野田大然

住 所：高松市中山町 1501-166

電話番号：087-882-4022

## 編集後記

夏祭りにキャンプ、と 7 月に大きい行事が続きました。楽しかったキャンプの様子は、来月のたよりに乗せたいと思います。

## 第 235 号発行

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192

T E L 087-882-1000 F A X 087-882-1160

ホームページ <http://netwave.or.jp/~wakatake/>

E メール [wakatake@mail.netwave.or.jp](mailto:wakatake@mail.netwave.or.jp)

編集兼発行者 若竹学園 編集委員

発行責任者 野田 大燈